

楽踊楽座 全国行脚 記録

行脚 No.49

日時	2013年10月12日
行脚先	明石城
住所	兵庫県明石市（播磨国）
行事名	明石城まつり2013

特徴

1617年(元和3年)信州松本城主より明石藩主となった小笠原忠真は、明石城の西方、明石川河口西岸にあった船上城に入城しました。
同年、2代将軍徳川秀忠より小笠原氏10万石の居城として城郭を建設するよう命令され、元和5年(1619年)に明石城を築城しました。
小笠原忠真は徳川家康の曾孫であり、明石、三木、加古、加東の四郡10万石を領しておりました。
明石城は、そんな小笠原忠真が将軍家と姫路藩本多家の強い支援をうけて築いた城です。
本丸には五重の天守が建てられる予定でしたが、実現せず天守台のみが残ったそうです。
現在は明石公園となっており、巽櫓、坤櫓が現存しています。

黒田官兵衛との関わり

明石氏・明石藩がある明石市は、キリシタンとしての黒田官兵衛に多大なる影響を与えた船上城の高山右近が居り、枝吉城は官兵衛の母親・明石氏の出身地であったなど、黒田官兵衛とのゆかりが深い地です。

応援品

【蛸の根付 24個】 明石市様より
明石市様の名産である「蛸」を模した根付を
「黒田二十四騎」にちなんで24本頂戴しました。



記録

